

東京都中央卸売市場 淀橋市場

新宿 よどばししじょう

とうきょうとちゅうおうおるしゅうりしじょう

よどばししじょうの正式名称は東京都中央卸売市場淀橋市場です。昭和14年2月から始まった、野菜と果物を扱う市場です。広さは約23,500平方メートル、東京ドームの約半分の大きさです。卸売場を2階建てにするなど、他の市場では見られない工夫をしています。



せいもん 正門
せいもんじゅんしつめいしょ 正門巡視詰所

きたもん 北門



本日の予定数

	入荷量	産地
にんじん	●●●●●	●●●●●
たまねぎ	●●●●●	●●●●●
キャベツ	●●●●●	●●●●●

貨物用エレベーター
重い荷物をマイティーカーごと運ぶこともできる。最大積載量 3750kg の力持ちです。

れいぞうこ 冷蔵庫

おるしゅうりば 卸売場

ちゅうじゅうろ 中央通路



れいぞうこ 冷蔵庫

中央通路
淀橋市場の大動脈。産地からの品物を積んだトラックなどが通ります。(通行に注意!!)

なかあおるしゅうりば 仲卸業者売場棟



マイティーカー
場内の通路が狭いので歩行型電動アシスト荷車が大活躍!音が静かでパワフル、500kgまでの荷物を運べます。

にしもん 西門



御食事

そうじょうじむしょ 総合事務所棟

おたきばしもん 小滝橋門

関連事業者
市場を利用する人たちのため、市場の中で飲食店や包装資材などのお店を開いています。

みなみもん 南門

なかのえき 中野駅

しんじゅくえき 新宿駅



卸売業者 おるしゅうりぎやうしゃ
生産者などから集めた品物を、仲卸業者や売買参加者などに販売します。



仲卸業者 なかあおるしゅうりぎやうしゃ
市場の中のお店で、町のスーパーや、八百屋さんなどに販売します。



売買参加者 ばいばいさんかしゃ
仲卸業者と同じように卸売業者から直接品物を買うことができる八百屋さんなどです。

淀橋市場クイズ

(答えはウラにあるよ!)

クイズ1

市場の広さはどれくらい?
① 約15,000平方メートル
② 約23,500平方メートル
③ 約30,000平方メートル

クイズ2

市場は何時から何時まで開いてる?
① 朝9時から夕方5時まで
② 朝6時から昼12時まで
③ 24時間

クイズ3

市場で一番多い特殊車両はどれ?
① フォークリフト
② ターレット
③ マイティーカー

みんなに野菜や果物が届くまで

1 生産者
全国の農家の人たちが色々なサイズや等級の、野菜や果物を生産してくれます。

2 入荷
トラックや飛行機で各地から運ばれてきた品物が卸売場に並べられます。

夜8時～朝4時

3 品定め
仲卸業者や売買参加者はせりが始まるまでに買いたい品物を調べて値段を決めておきます。

朝4時～朝7時

4 せり
買う人が値段をつけ、一番高い値段をつけた人が買うことができます。

朝7時～朝8時

5 お店に運ぶ
買った品物を運びます。

6 お店に並ぶ
スーパーや八百屋さんなどに品物が並びます。

7 みんなのところ
お店で買った品物が家や給食などみんなのところへ届きます。

淀橋市場クイズ 答えはわかったかな？

クイズ1の答え
② 約23,500平方メートル
東京ドームの約半分の大きさがあるので、場内のどこかが分かりやすいように、卸売場内の柱には場内専用の番号が書かれています。

クイズ2の答え
③ 24時間
淀橋市場の開場時間は午前0時から午後12時までです。

クイズ3の答え
① フォークリフト
1番多いのはフォークリフト、2番目はマイティカーで、市場でおなじみのターレットはほとんどありません。力持ちのフォークリフト、小回りのきくマイティカーが活躍しています。

淀橋市場では、前日午後から入荷してくる野菜や果物を、せりと(1対1で行う)相対で行っています。売る人と買う人が1対1で行う「相対取引」は、せりよりも早い時間から始まっています。取引の時間がとても早いのは、スーパーや八百屋さんが開店に合わせて商品の野菜や果物をお店に揃えられるようにするためです。こうして、飲食店やみんなの学校の給食に間に合うように、市場の人たちが、朝早くから働いて品物が届くようにしています。